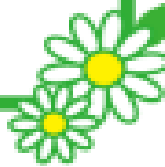


自分探しの旅 ～ think (考える) ～

令和8年度2年部学年日より
令和8年6月8日(月)



林間学校を振り返って

急な日程の変更がありましたが、すべての日程を無事終えることができました。一日目の現地集合への御協力、ありがとうございました。

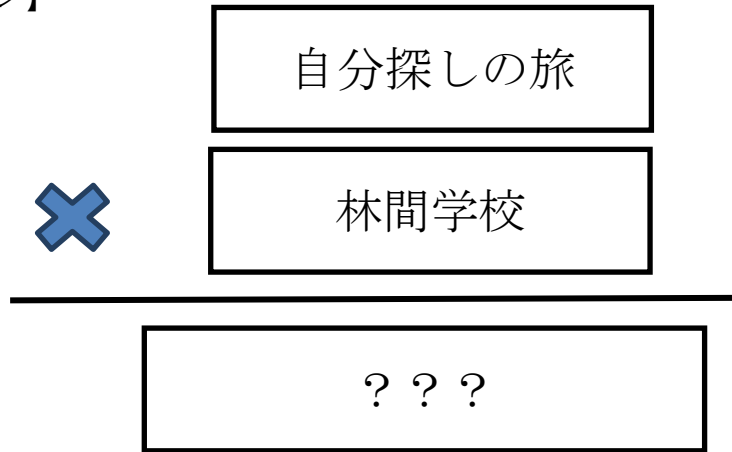
一日目、富士山こどもの国に到着したときから生徒たちは笑顔で、林間学校を楽しみにしていたのだと感じました。入国後、こどもホールに移動して、グループごとの『ゆびすま』や、男女別クラス対抗の『フラフープくぐり』などのレクリエーションを行いました。草原の広場で昼食をとったあとは、富士市の林政課と森林組合の方々の御協力をいただき、「間伐」、「丸太切り」、「林業について学べるカードゲーム」の3つの体験を行いました。間伐や丸太切りは、普段できない体験だったため、生徒たちは興味津々でした。夕食のカレー作りでは、グループで協力して炊飯活動をしました。カレーやご飯の出来はどうだったでしょうか。お子様に感想を聞いてみてください。夕食後はバスで学校に戻り、夜の学校探検をし、就寝となりました。パオに泊まることはできませんでしたが、学校に泊まるという貴重な体験を楽しんでいました。一日目では、グループの仲間と楽しそうに活動する姿や、炊飯活動やその片付けを協力して行う姿が印象的でした。

二日目、お湯を沸かして朝食を食べ、その後学校中を大掃除しました。このような活動にも意欲的に参加し、黙々と掃除をしていました。バスで日本盲導犬協会富士ハーネスに移動し、盲導犬についての学習をしました。生徒たちは盲導犬についての説明やデモンストレーションを熱心に聞いていました。

三日目は、富士山こどもの国で行えなかったスタンプの発表会を体育館で行いました。どのクラスも工夫したスタンプを披露し、とても盛り上がりました。最後に学年全員でマイムマイムを踊り、林間学校の全行程を終えました。

林間学校では、生徒たちが生き生きと活動してる様子が多く見られ、思い出に残る行事となりました。今回の林間学校で得た成果と課題を、今後の学年・学級づくりに生かしていきたいと思えます。

【林間学校のスローガン】



林間学校を通して、スローガンの「???」にどのような言葉が入るのかを書いてもらいました。

自分を見つめ直すきっかけ

【理由】 林間学校というみんなと行動する行事で、今までよりちゃんと考えて行動できたし、これはこれからも続けていくきっかけになるから。

みんなの“苦労”が「喜び」や「笑顔」に変わった

【理由】 学級委員さん達が自分達のために休み時間を使ってまで持ち物やルールなどを考えてくれたり、先生達もいろいろ苦労があったからこそ、全員が楽しく林間学校を過ごせたからです。

友情

【理由】 クラス目標「階段 少しでも自分からチャレンジすること」ができました。レクリエーションや炊飯活動を通して、班や人や同じクラスの人、他クラスの人と友情を深めることができたからです。

☆2日間を通して思い出に残ったこと☆

- ・ こどもホールでの学年レク、林業体験、カレー作り、肝試し、盲導犬とのふれあい、北中でのスタンプ発表、ほぼすべてが思い出に残りました。
- ・ 1番の思い出は炊飯活動です。最初はカレー作りが失敗するかと思っていたけど、お米もルーもどっちも大成功してよかったし、他の班と協力をしたので楽しかったです。他にも移動で歩くのはすごく疲れたけど、その間にたくさんしゃべったりしたのが思い出に残りました。
- ・ 1位. 肝試し 怖かったけど、久しぶりに叫んでホラー感があって楽しかった。
- 2位 スタンプ すごく緊張したけど、1. 2組のダンスもクイズリレーもたくさん笑った。
- 3位 林業体験 初めて木を倒したけど、すごくいい経験になった。
- 4位 炊飯活動 カレーがめちゃ上手くいった！ごはん失敗したけど、いい思い出！

☆私が仲間のために頑張ったこと&感想☆

- ・ 実行委員さんの呼び掛けに大きな声で返事したことです。いつも学級委員さんが呼びかけに答えてくれると嬉しいと言っていたので、林間学校から大きな声で返事しようと思っていたので頑張りました。
- ・ 実行委員になったので、式やつどいの司会、スタンプの計画を頑張りました。久しぶりの宿泊行事で、いろいろ大変だったけど、無事走り切ることができました。けど、このままでは終われないです。反省点を活かしてこれからの日常につなげたいです。